

会長挨拶

この度、公益財団法人秦野市スポーツ協会の会長に就任しました遠藤です。伝統ある体育協会とスポーツ振興財団を統合した協会の会長を引き受けるにあたり身の引き締まる思いです。



公益財団法人秦野市スポーツ協会は、これまで60年にわたり秦野市の体育・スポーツ振興の中心的役割を担ってきた秦野市体育協会（昭和30年発足）と平成10年に開催された「かながわ・ゆめ国体」を契機に平成8年4月に発足した財団法人秦野市スポーツ振興財団（その後、平成25年4月公益法人格取得）の組織を統合し、平成28年4月に「公益財団法人秦野市スポーツ協会」として発足することになりました。

発足にあたり、多くのスポーツ関係者の皆様からの、ご指導・ご支援をいただき、改めてここに、心からお礼申し上げます。

秦野のスポーツ推進活動をより発展させるためには何をやらなければ、何が不足しているのか、真剣に考え、実践・実行していかなければと思っています。

市民の皆さまがスポーツ・レクリエーションに親しみ、好きになり、気軽に楽しむ事ができる事業を展開しなければと思います。また、秦野市から、県・全国大会等で活躍できる選手を育成するための支援も必要であり、加盟団体が主催する各種事業もより充実したものにしたいと思います。

そのためには、市民の皆さまや本協会を支えてくださっている多くの方々のご理解、ご協力が必要です。今後とも市民スポーツ・レクリエーションの発展と向上のため、より一層のご指導、ご鞭撻をいただければと思います。

平成28年6月

公益財団法人秦野市スポーツ協会
会長 遠藤 五 夫